



自立し、互に関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか

令和元年(2019年)
5月8日
水曜日
第211号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

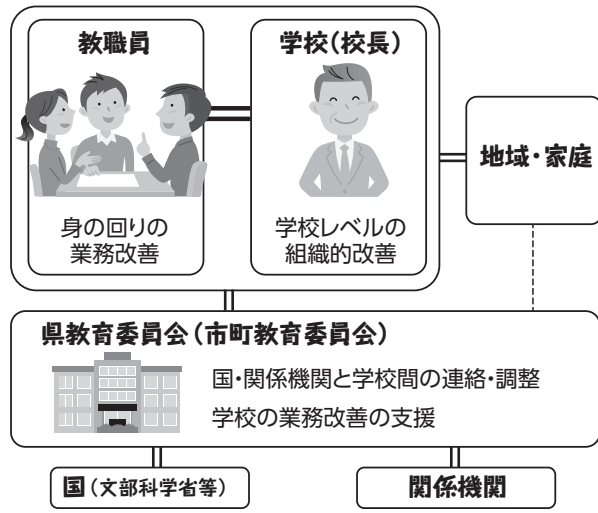
静岡県の学校を夢いっぱい为学校にするために 身近なところから皆で業務改善を進めてみましょう! ～「学校における業務改革プラン」に基づく取り組みの推進について～



静岡県の学校を夢いっぱい为学校にするためには、毎日、児童生徒と向き合う教職員の皆さんが心身ともに元気で、魅力あふれる存在であることが重要です。そこで、教職員の皆さんが児童生徒と向き合う時間を確保し、心身の健康を保持増進していくことを目指して、「学校における業務改革プラン」を策定しました。

学校の業務改善の推進イメージ

教職員の主体的取組・
校長のリーダーシップによる組織的改善



学校における業務改善は、一人一人の教職員と、組織としての学校、それを支援する教育委員会が一丸となり、地域・家庭、関係機関等とも連携・協働しながら進めていくことが大切です!

「児童生徒のため」「教職員自身のため」になる働き方や就業環境について皆で一緒に考えていきましょう。

- 教職員は、学校の実情や課題等を踏まえ、皆で議論を行いながら身近なところから改善を進めます。
- 校長は、教職員の業務改善提案等を受け、自らのリーダーシップに基づく組織的な改善を進めます。
- 教育委員会は、各学校や教職員自身が行う学校の業務改善を支援するさまざまな取り組みを行います。

一人一人が業務改善を進める上でのポイントは?

- Point** ☆日々の多忙な業務の中で、現状を一度に改善することはできません。身の回りの小さな取り組みを積み重ね、大きな改善へとつなげていきましょう!
- Point** ☆取り組みを進めるに当たっては、業務改善提案等について、校内で管理職と協議する場を設けるなど、皆で話し合い、納得した上で進めていきましょう!



円卓型ホワイトボードを活用した教職員同士の協議の様子

校内での協議は、どのような内容で行えば良いの?

校内での協議の内容や進め方についても、各学校の実情や課題等を踏まえ、皆で話し合っ決めていきましょう!

なお、協議内容の例としては、次のようなものが考えられます。

(参考：協議内容例)

- 学校における業務改善の目的を考えてみましょう。
 - ・児童生徒と向き合う時間を生み出し「教育の質の向上」につながる
 - ・自己研鑽の時間や心身の健康をキープするための余裕の確保につながる など
- あなたの学校での業務で、削減や縮小、簡略化できるものは何でしょうか。
- 学校の業務改善に関するチェックシートを使って自身の取り組みを振り返ってみましょう。



教育委員会も共に取り組みます!

学校の業務改善に向けて、教育委員会でも、学校で業務改善を進める皆さんからの声をしっかりと聴いて、必要な取り組みを推進していくとともに、教職員の役割や勤務環境の現状を地域・保護者の方々や国等の関係機関に伝え、学校の負担を軽減するバッファ(緩衝)となる役目を担っていきます。

■ 人的資源の配置・活用

- 教職員定数の改善等の必要な条件整備に係る国への働きかけ
- スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、部活動支援のための指導者、ICT支援員等 外部人材の配置

■ 教職員の働き方の見直し

- 心の健康づくり計画等に基づくキャリアステージ別健康教育の実施
- 医師・保健師等の派遣による学校の健康づくりに関する取り組みの支援

■ 地域・家庭、関係機関等との連携・協働

- コミュニティ・スクールの導入に向けた支援
- 地域学校協働活動の推進(地域コーディネーターの配置等)による地域と学校の連携・協働への支援

項目	取組状況		
	1学期	2学期	3学期
1 教職員個々の主体的な取組の推進に関すること			
1 今年度自身が取り組む業務改善に関する目標を立てていますか。			
2 管理職や同僚と業務改善について協議する機会がありますか。			
3 業務改善を進めるに当たりモデル事業の成果を活用していますか。			
2 校務の分類・整理と見直しに関すること			
1 校務の整理・削減や業務改善に関する提案を行っていますか。			
2 時間を意識した会議運営を行っていますか。			
3 授業改善と校務の効率化に向けてICTを有効活用していますか。			
3 教職員の働き方の見直しに関すること			
1 勤務時間や通勤時間を意識して計画的に仕事を進めていますか。			
2 定時退勤日には、きちんと定時に退勤していますか。			
3 長期休業中など、計画的に休暇の取得ができていますか。			
4 校務の持ち帰りせず、勤務時間内で終わらせる工夫をしていますか。			
5 同僚と協力して仕事したり、同僚の相談に乗ったりしていますか。			
6 健康診断やストレスチェック、相談窓口等を活用して自身の健康管理に努めていますか。			
4 効率的・効果的な部活動の実現に関すること			
1 学校ごとの活動時間や休業日等のルールを守っていますか。			
5 地域・家庭、関係機関等との連携・協働に関すること			
1 地域や保護者等の外部人材と連携した活動を行っていますか。			

(プラン25ページに掲載)

学校における業務改革プラン、保護者向けリーフレットは静岡県のホームページからダウンロードできます。

静岡県 業務改革プラン 検索

【教育政策課】

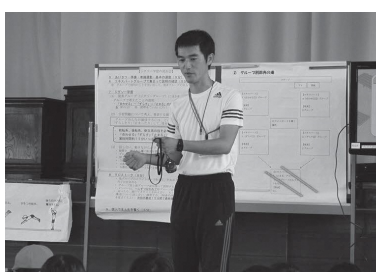
実践NOTE ④①

問題解決のために、他者と協働する児童の育成を目指して

掛川市立土方小学校 教諭 太田 浩徳

仲が良いからこそ

単学級である本校の子どもたちは、互いに心が知れています。反面、人間関係が固定化し、建設的に意見を交わして物事が決められないときがあります。そのためか、一昨年度担任した6年生は、「自分たちは話し合っただけで一つの結論を導き出すのが苦手だ」と思っている子が多くいました。中学校から赴任した直後だった私は、中学校3年間も見据え、周りの意見を尊重し、協働しながら思考・判断・表現をする力を付けたいと考え、さまざまな実践を行いました。



授業中の筆者

協働の学びを仕掛けるために

子どもたちの他者と協働する力を伸ばすには、授業での達成感や充

は「マット運動をする前は、嫌だと思っていたけど、発表会に向けてみんなで助け合いながら演技をしたので、マット運動がとても楽しくなりました」といった肯定的な意見が多く見られました。



何度も何度も演技構成を練り直す

多様な意見から選択判断する機会を増やす

社会科の政治の学習では、まず、自分の住んでいる地区の課題を調べるため、様々な年代の人に聞き、その結果をKJ法で分類しました。次に、その解決に向けて、政治の仕組みを調べ、区長さんや市役所の方の話を聞きまし

た。それから、「土方地区で最優先に解決すべき課題」を個人で考えた後、班で一つに絞りました。その上で、それを解決する手立てを考え、班の提案



他班の提案をランキングするためにも合意が必要

おわりに

1年が終わりを迎える頃、子どもたちに「自分たちで協力して物事が決められるようになったと思う人は手を挙げて」と聞いてみました。すると、全員が自信を持って手を挙げ、とても嬉しく思いました。これからも、目の前の子どもたちの実態から出発し、小、中学校の9年間の育ちを意識した実践を積み重ねていきます。

実践NOTE ④②

子どもたちのかがやきのために、養護教諭の取り組み

掛川市立城北小学校 養護教諭 桐下 直子

城北小学校は全校児童647名、欠席率は1.0%未満で欠席者の少ない学校です。子どもたちは、朝ランニングで1日をスタートしています。昼休みには校長室でかがやきの表彰があり、子どもたちの日常のかがやきを認め励ます教育が継承されています。

教職員が、かがや病気に対処する力を高める危機管理シミュレーション研修

子どもにとって安全安心な学校であるために、教職員がかがや病気に対処する力を高める必要があります。平成21年度から小笠地区養護教諭研究会で取り組ん

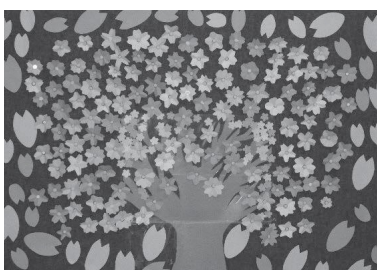
だ、危機管理シミュレーション研修を継続して取り組んでいます。本校では、掛川消防署と連携して、事前に想定場面やシナリオについて協議し、シミュレーションの後に署員の方々がご指導をいただく形をとっています。



消防署と連携したシミュレーション研修

教職員と連携し教室へつなぐ保健室

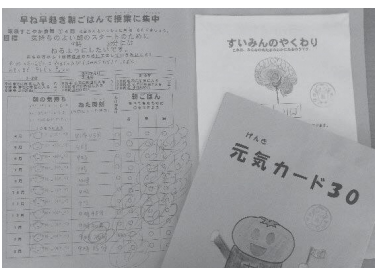
欠席率からみると元気に登校できている子どもたちですが、その一方で不登校傾向や生活リズムが乱れている子どももいます。養護教諭は、保健室を訪れる子どもがどんな心の問題を抱えているのか、またその子どもをどのよう



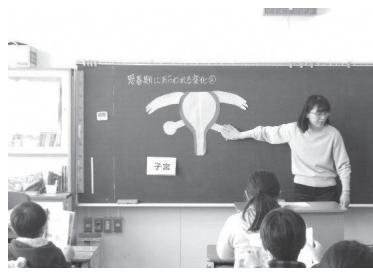
保健室で過ごす子どもが作った桜の掲示

早寝早起き朝ごはん

毎月の健康食育の日、早寝早起き朝ごはんに授業に集中するこ



早寝早起き朝ごはんをふりかえる元気カード



4年保健学習「育ちゆく体とわたし」

速度超過も懲戒

皆さんは「交通三悪」をご存知ですか。三悪とは、重大な事故につながる危険の高い「飲酒運転・無免許運転・著しい速度超過」の3つを言い、これらは自らの意思で必ず防止できるものです。

飲酒運転と無免許運転は、各所属でさまざまな取り組みを行い、意識も高まっているとは思いますが、「著しい速度超過」についての意識はどうでしょうか。著しい速度超過とは一般道では30キロ以上、高速道では40キロ以上の速度超過のことを言います。

県教育委員会では、あおり運転や危険運転が社会問題化する昨今、交通マナーに対する世間の厳しい目を踏まえ、本年度から著しい速度超過を行った教職員に対しては、原則として「戒告」以上の懲戒処分を行うこととしました。(昨年度末にも各所属に連絡済みです。)

ぜひ、自分の心でしっかりとブレーキをかけてください。

【教育総務課】



Hello World! Welcome to Shizuoka!

～あなたの言葉で世界と話そう! 静岡を紹介するリーフレットを作りました～

オリンピック・パラリンピックなどの大きな国際的イベントの開催により、海外から多くの外国人が静岡県を訪れることが予想されます。この機会に、静岡の素敵なおところをオススメしながら、英語でコミュニケーションしてみませんか？

でも、「何を話せばいいのかな?」「英語で何て言うのかな?」・・・そんな子どもたちの勇気を後押しする、静岡の名所を紹介するリーフレット「Hello World! Welcome to Shizuoka!」を作成しました。会話を始めるコミュニケーションツールとして、さまざまな場面でご利用ください。



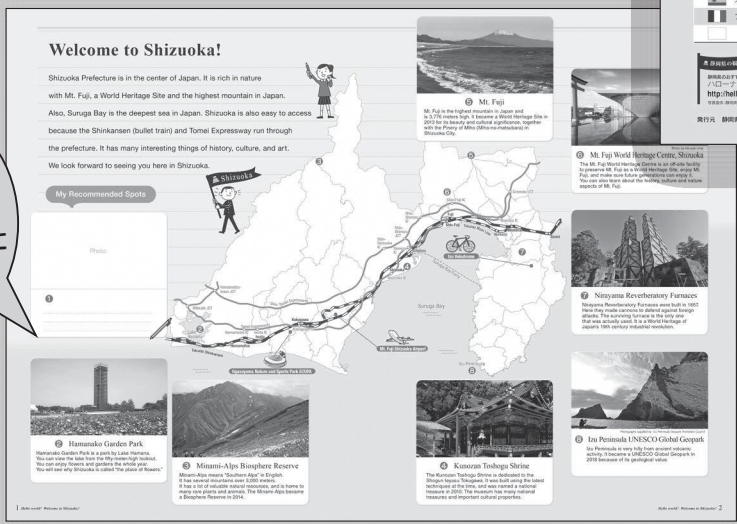
3つのポイントを紹介!!

ポイント1 広げると大きな世界地図

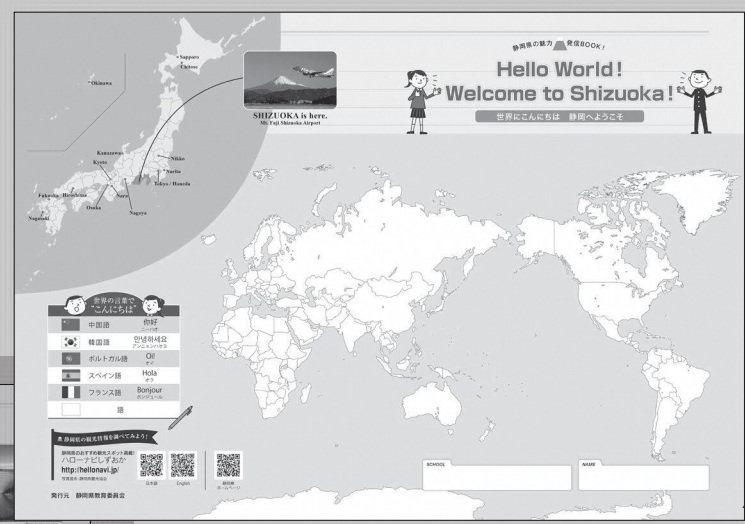
外国の方がどこから来たのか、世界地図に色を塗ったり、その国の言葉を書いてもらったり。使い方は子どもたち次第です。隣の日本地図を使えば、これからどこを訪れるのか、さらに会話は弾むでしょう。



地域にお住いの外国の方と世間話で



静岡県教育委員会HPからダウンロードできます。
(<https://www.pref.shizuoka.jp/kyouiku/helloworld.html>)
8ページ版と4ページ版(簡略版)があります。



外国の方との交流イベントで

修学旅行で、外国人観光客とコミュニケーション

ポイント2 日英表記で名所を紹介

静岡県の地図を中央に、県内の主な名所が日本語と英語で書かれています。英語のページを外国の方に渡すのもよし、英語と日本語を読み比べて自分の英語の勉強にするのもよし。「あなたのオススメ」欄を使えば、世界で一つのオリジナルリーフレットを作ることができます。

ポイント3 食などのオススメ情報も

静岡の有名な食べ物などのミニ情報も載せており、読み物としても楽しめます。キーワードのみ英語にしているので、情報をさらに調べたり、英語にしてみたり。食の好みは人それぞれ。ぜひソウルフードを紹介してコミュニケーションを取りましょう。



まずは話してみることが、コミュニケーションの第一歩。うまく話せなくても、リーフレットを見せて、身振り手振りを交えながら、さまざまな方との交流のきっかけになるようご活用ください。

【教育政策課】

開幕迫るラグビーワールドカップ2019!

～子ども向けのラグビー教本を作りました～

2019年9月20日から11月2日まで、アジアで初となるラグビーワールドカップが開催されます。全国12都市で試合が行われ、静岡県の小笠山総合運動公園エコパスタジアムでも、日本代表戦を含む4試合が行われます。

県では、大会の開催に向けて、子どもたちのラグビーへの理解と関心を高めるとともに、「One for All, All for One」等のラグビー精神を子どもたちが学び、人間としての成長につなげることを目的として、ラグビーに関する教本を制作しました。

ラグビーというスポーツが大切にしている自主性、多様性、思いやりの心は、子どもたちが日々の生活を送るうえでも非常に重要なことです。ぜひ教本を御活用ください。

第1章 ラグビーが大切にする5つのこと ・ラグビー憲章に掲げられる5つの言葉「品位」「情熱」「結束」「規律」「尊重」	第2章 ラグビーを楽しむためのルールの基本 ・ラグビーの攻め方、守り方 ・基本的なプレー、得点方法 ・競技場
第3章 チーム15人の役割(ポジション) ・ポジションごとの役割 ・キャプテンとメンバーの役割 ・いろいろなラグビー	第4章 ラグビーワールドカップ™を知ろう! ・ラグビーワールドカップの歴史 ・日本大会の出場国 ・静岡県での対戦チーム・見どころ

県内の全小中学校及び義務教育学校に順次配布中
(部数：小学5年生及び中学1年生の児童・生徒数+学校用)



制作した教本・DVD

- ★教本と同時にお送りしている「教本・DVD活用のおまじない」を参考に、各学校の実情に合わせ、総合的な学習の時間、保健体育、参観日、学校行事、朝・昼・放課後の時間(裁量の時間枠)などで活用してください。
- ★教本の内容を、より分かりやすく、かつ印象的に教えるための映像教材の活用も効果的です。

【文化・観光部 ラグビーワールドカップ2019推進課】

高校における「通級による指導」

高等学校における「通級による指導」とは？

学校教育法施行規則の一部改正により、平成30年度から高等学校において、大部分の授業を通常の学級で受けながら、一部の授業について障害に応じた特別の指導を特別な場で受ける指導形態を実施できるようになりました。

小・中学校等からの学びの連続性を一層確保しながら、生徒一人一人の教育的ニーズに即した適切な指導(特別支援学校における「自立活動」領域に相当する指導)を設定し、個々の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服することを目的としています。

県教育委員会では、今後、各校が必要に応じて「通級による指導」を実施できる体制の整備を目指しています。

◆対象生徒◆

自閉症、学習障害、注意欠陥多動性障害等(障害の有無がはっきりしない場合を含む)、自立活動が必要な生徒であると校長が認めた者とします。

◆指導形態◆

①自校通級

専門的スキルを持つ講師が教員とともにチーム・ティーチングによる指導を行います。平成30年度から静岡中央高校(通)で実施しています。

②他校通級

生徒が他校の通級に通い、指導を受けます。本県では今のところ実施する予定はありません。

③巡回指導による通級

学校からの要請に従い、専門的スキルを持つ講師が学校を定期的に訪問し、放課後等の時間帯に学校の担当教員とともにチーム・ティーチングによる指導を行います。今年度から東中西の3地区において実施する予定です。



個別指導の様子

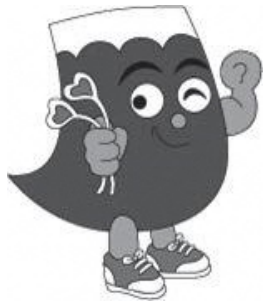


通級指導支援委員会での検証や専門的助言の様子 【高校教育課】

総合教育センター
まなぶAngle

幼稚園、小・中学校、高等学校でも個に応じた指導が求められている今、特別支援教育について学んでみませんか？

今年度は、
4つの研修を
リニューアル



自立活動の指導の実際 基礎基本
発達障害を含む各障害種に対応した講義・演習を用意。研修したい障害種のグループで学べます!! [6月26日(木)]

子供のアセスメントと個別の指導計画
子どもの実態を捉え、課題を抽出する過程を学びます。幼小中高の先生方にもお勧めの内容です!! [8月23日(金)]

ユニバーサルデザインの考え方を生かした授業
みんなが「分かる!!」、みんなが「できる!!」生活づくり、授業づくりの手掛かりがきっと見つかります!! [8月6日(火)]

特別支援学校における教科指導 基礎基本
知的と準ずる教育課程の2コースを設定。新学習指導要領に対応した内容です。もちろん特別支援学級の先生方にもお勧めです!! [8月21日(水)]

通常学級における発達障害の理解と支援
発達障害のある子どもの特性の理解とその支援について具体的な方法を学べます!! [7月24日(水)]

領域・教科を合わせた指導 基礎基本
「各教科等を合わせた指導ってどうしたらいいの?」という疑問に応えます!! [8月27日(火)]

充実の研修ラインナップで、特別支援の指導のヒントがきっと見付かります!!【特別支援課】

『県議会高校出前講座』～高校生が県議会議員に政策提案!～

県議会では、18歳選挙権への移行を踏まえ、若者の政治への関心を高め、県議会を身近に感じてもらうため、県議会議員が高校に出向いて生徒と意見交換を行う「県議会高校出前講座」を実施しています。平成30年度は県立学校5校、私立学校2校の計7校で実施しました。「静岡県をどのような県にしたいか」などのテーマや身近な話題などについて、生徒たち6～10人のグループに県議会議員が一人ずつ加わり、盛んな意見交換が行われ、実施校からは好評をいただきました。授業やLHRなどを利用して、実施についてぜひご検討ください。



出前講座実施後のアンケートでは、多くの生徒が、「議会や議員を身近に感じることができた」と答えています。

【生徒からの感想】

- ・議員に自分の意見をしっかりと伝えてよかった。
- ・生徒一人一人が会話に参加してとても充実した話し合いができた。
- ・議員から、自分では思いつかないような考えを聞くことができ、とても参考になった。

県議会ホームページでは出前講座の様子を動画で紹介していますのでぜひご覧ください。

また、今年度の実施校募集については、お気軽に下記までお問合せください。

議会事務局政策調査課 TEL 054-221-2564

メール gikai_chousa@pref.shizuoka.lg.jp HP https://www.pref.shizuoka.jp/gikai/osirase/topics/koukoudemae.html



記事訂正のお知らせ
(210号3面)

「静岡県の教育委員会さんを知ろう!」の
記事内容に誤りがありました。
次のおり訂正します。
伊藤 幸宏 委員
伊藤 幸宏 委員

参加者募集中!!

～キャリア教育・国際理解教育の推進、異業種・異校種交流に～
「日中青年代表交流2019」の参加者募集!

県教育委員会では、中国浙江省と青年の相互交流事業を行っています。多様な経験(中国企業や学校の視察、ホームステイ等)を通じて、自分の世界観や交友関係を広げてみませんか。

概要

交流 浙江省交流(浙江省、上海市を訪問)8月7日～14日
静岡県交流(県内で浙江省の青年を受入)11月を予定

セミナー 第1回(6月29日(土))～12月の土曜日、計4回

対象 中国との交流に関心のある、県内在住または通勤・通学している20代～40代までの方

定員 30人

費用 15万円(教職員の方は、上限7万5千円の助成を受けられます。)

申込締切 2019年6月5日(水)

申込 社会教育課 TEL 054(221)3312

本交流に参加した県所管公立学校教員は、中堅教諭等資質向上研修の「社会体験研修」を実施したものとみなされます。

自然生活体験活動

雄大な自然に囲まれた県立青少年教育施設に宿泊し、仲間と共に様々な自然生活体験活動に参加してみませんか。

募集期間 2019年4月15日(月)～5月31日(金)必着

資料配布 各学校、社会教育課(HP→静岡県 自然生活体験事業で検索)

活動名称	開催日	定員	会場・申込・問い合わせ
朝霧高原サマーキャンプ	8月5日(月)～13日(火)	42人	県立朝霧野外活動センター ☎0544(52)0321 〒418-0101 富士宮市根原1
チャレンジスクール2019夏	8月6日(火)～11日(日)	70人程度	県立焼津青少年の家 ☎054(624)4675 〒425-0041 焼津市石津2259-408
冒険王国in観音山	8月6日(火)～10日(土)	80人	県立観音山少年自然の家 ☎053(545)0111 〒431-2201 浜松市北区引佐町東久留女木字観音山
浜名湖いきいき発見の里	8月7日(水)～12日(月・祝)	80人	県立三ヶ日青年の家 ☎053(526)7156 〒431-1402 浜松市北区三ヶ日町都筑523-1

対象 小・中学生

費用 約2～4万円(対象、費用は施設によって異なります)

申込 申込書を各施設へ郵送してください。(抽選)

問い合わせ先 社会教育課 TEL 054(221)3305 FAX 054(221)3362

広告

2019年度

しずおか新聞感想文コンクール

超介さん
静岡新聞 SBS

静岡新聞社・静岡放送は小・中・高校生が新聞を通じて活字に親しみ思考力、読解力、表現力を養うとともに地域や社会への関心を高めてもらう事を目的に「しずおか新聞感想文コンクール」を開催します。

夏休みの自由課題として取り組んでいただくのも良いと思います。ぜひふるってご応募ください。



参加賞もあるよ! 応募締切: 2019年9月9日(月)必着

応募対象者 静岡県内の小学校(4年生以上)、
中学校、高等学校に在籍する児童、生徒

応募課題 新聞記事を読んだ感想
2019年1月1日(火)～8月31日(土)の新聞記事が対象

詳細 静岡新聞NIEサイト <http://www.at-s.com/blogs/nie/>

問い合わせ しずおか新聞感想文コンクール事務局
静岡新聞社読者部内
TEL.054-284-8984(平日午前9時～午後5時)

主催/静岡新聞社・静岡放送 協力/静新会 後援/静岡県教育委員会(県下33市町教育委員会通知済)、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、静岡県校長会、静岡県私学協会

次回(第212号)の発行は、6月5日(水曜日)です。

Eジャーナルしずおかは46,000部発行 市町教委等のご協力により、静岡県の全ての公立学校等教職員一人一人に配布されています。図書館や公民館等にも配架され、どなたでもご覧いただけます。